



2024年度年末手当 妥結

11月12日、JR東日本会社は2024年度年末手当「**基準内賃金2.8ヶ月** + **特に0.1ヶ月** = **合計2.9ヶ月**」の回答を示しました。しかし、私たちの要求していたものとかげ離れ、本部は再度再考を求める申し入れをして、団体交渉を行いました。

団体交渉を行ったものの会社回答の再考を実現することはできませんでしたが、団体交渉によって労使の一致点を確認して妥結に至りました。

【団体交渉によって導き出した労使の一致点】

- (1) 会社の持続的発展を通じた利益である直近の業績に踏まえ、物価等の社会的動向や生活を考慮して社員の努力に適正に還元していくとともに、そのための議論を労使双方が惜しむことなくおこなっていく
- (2) 成績率の適用は、任用の基準に則り公正に判断して取扱うこととし、手当水準を補うような考えはない
- (3) 現場社員の努力による昨年度を上回る業績の結果を損なうことのないよう、すべてのサービスの信頼の基盤である「安全」をしっかりと堅持していく
- (4) 超過勤務・休日出勤が前提となる勤務作成はあるべき姿ではなく、必要な要員は確保していく
- (5) これまでと同様に優秀な人材確保に積極的に取り組むとともに、離職者が増えぬよう魅力ある働きがいのもてる職場づくりに努めていく

職場で働くすべての仲間へ

一人ひとりが築きあげてきた安全安定輸送と輸送サービス品質の向上をこれからも実現していくために、総合労働条件の改善、休日出勤、時間外労働の是正をして、「**JR 東日本で働いて良かった**」と感じられる職場環境をともににつくっていきましょう！

みんなで声をあげて

総合労働条件改善を目指していこう！

